

工場やプラント設備に最適な 配管・継手製品やバルブなど

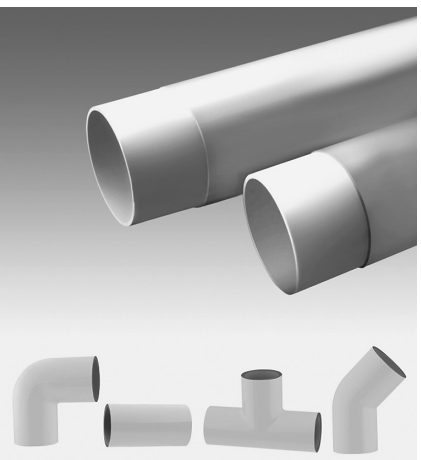
積水化学工業

積水化学工業（東京都港区虎ノ門二―三―七、TEL 03-3552-1055）は、昨年の十一月二十五日〜二十七日まで東京ビッグサイトで開催された「INCHEM TOKYO」に、配管・継手製品やバルブ製品などを出展し、好評を博した。

「エスロンUVストロング」は、紫外線による劣化に対応した新開発の高性能性硬質塩化ビニル管・継手。屋外に設置される工場やプラント設備などに最適な配管製品となっている。

「エスロンプラントハイパーBK」は、優れた耐衝撃性能の低下が約10%程度と優れた耐候性を実施している。また、耐候性向上樹脂と塩ビ層は強固に一体化されているため、剥がれにくく、塗膜の剥がれによるメンテナンスは不要である。

「エスロンプラントハイパーBK」は、優れた耐候性・耐震性に加え、耐薬品性能を加えた工業用水・薬液配管用ポリエチレンパイプである。パイプの素材には、高い耐食性・耐震性で豊富な実績を有するPE100



エスロンUVストロング



エスロンプラントハイパーBK

0を採用。さらに、高耐候性仕様となっているので安心して屋外設置することが可能。フランジ式には底部に転倒防止を、ユニオン式には底部に固定用ねじ穴が設けられており、取扱い性・配管性を高めている。

また、同社では、長年にわたる樹脂配管の開発・製造を通じて得た知見を活かし、紫外線や薬液による樹脂配管の劣化をいち早く発見し、リスクの予測・予防保全に役立つ「工場樹脂配管劣化診断技術」を確立。同展示会では、来場者の注目を集めていた。

http://www.eslon-plant.jp

「F型エア式ダイヤフラムバルブ」は、食品や医療など高い衛生管理が求められる用途にも最適である。



F型エア式ダイヤフラムバルブ